

ニュースレター限定 社長コラム

### 『ドローン飛行の練習は続く・・・』

代表取締役 近藤 千奈美

ドローン飛行に向け民間資格二級を取得したものの、絶対的な練習時間が不足している状態が続いています。

実際、なかなか飛ばせるところが少ないですね。

でも、国家資格の受験では実技試験もありますので、本番、さながらの状態での練習をしなければ合格は難しいと感じます。

そこで、製造業を営む知人の社長様にお願いし、工場内で飛行訓練をさせてもらうことにしました。

休日なので社員さんはおらず、バーベキューマイスターの称号を持つ社長様の BBQ つき！ありがたい。

ドローン飛行訓練はというと、実際のテストルート想定して、ドローン飛ばすことに集中しました。けれども、実際のルートとは異なるので、合格までの基準と違っているのかがよく解りません。

何回か飛ばしたところ、やっぱり実際のテストと同様のルートで飛行訓練を重ねることが大事、との結論に。

試験に対応している練習場があるか探してみることにしました。

操作などは体験・体得が重要です。楽器もそうですよね。紙面の試験とはまた違う難しさがありますが、手足を動かすのは楽しい！

後日談ですが、試験のほうもかなり難しいようで、ひっかけ問題が多そう！？とのことでした。

得に飛行前点検と言うステップの内容を間違わずに実施することが必須とのこと。飛行物体を飛ばすのですから、当たり前と言えば当たり前ですね。

夏になる前に脳に汗をかきそうです（笑）



技術翻訳と機械エンジニアリング、技術者派遣はコンテックス

株式会社コンテックス



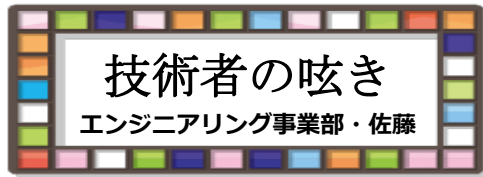
Phone : 042-744-1080

e-mail : [tsd@kontecs.com](mailto:tsd@kontecs.com)

URL : <https://www.kontecs.com>



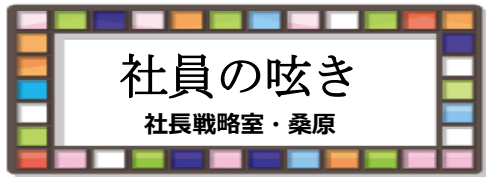
### 『フェイク ニュースレター?』



### 技術者の眩き

エンジニアリング事業部・佐藤

「6月に入り、梅雨の季節となりました。色鮮やかな紫陽花が・・・」  
このような文章がAIによって簡単に作成できます。  
便利になった、恐ろしいなど様々な感想をお持ちと思います。  
ニュースレターの文章もAIで作成可能です。  
そこで私はあえて宣言させていただきます。  
私がニュースレターを作成する際、AIを一切使用しません。  
「当たり前だ」とツッコミ、ありがとうございます。  
ニュースレターに求められているのは強い個性だと思います。  
今回の私のニュースレターは無個性になりましたが、他の方のニュースレターは個性的です。どうぞお楽しみください。



### 社員の眩き

社長戦略室・桑原

### 『備えあれば憂いなし』



天気予報が気になるこの季節。  
たとえ雨が降る見込みがなくても、傘を用意しておけば、万が一雨が降ったときに焦らなくて済むということで、梅雨の対策として折りたたみ傘を買うことにしました。  
とにかく持ち歩きが苦にならるように、重さ重視で検索してみたところ、超軽量88gがヒットし、★4.5と高評価だったので、ポチっと注文。  
数日後ポストから取り出した瞬間、その軽さに驚きと感動（笑）  
バッグに入れていても全く気にならず、忘れるほどに軽い！  
普段カバンに常備するお守り傘として重宝しています。イイお買い物でした。

### ニュースレター限定 営業マンのコラム

### 『展示会レポート（ワイン&グルメ 2023）その2』

コンテンツサービス事業部 後藤（Mr.ベースマン）



ワインのセミナー通訳もありました。

ワイン専門の方に以前はお願いしていましたが、今回は都合がつかず、バリバリの工業技術通訳の方にお願いしました。最初のご遠慮モードでしたが、なんとか引き受けていただけました。

しっかりと下準備をしてお対応いただき、さすがのパフォーマンスでした。内容によって、用語は異なるがセンスは共通するものなのだと改めて思いましたね。

如何に伝えるか？これが翻訳、通訳の課題ですが、すべての事は伝達の速度と正確さなのかなあと実感しました。

工業技術の場合は性能や操作を正しく伝えることが重要ですが、ワインのセミナーでは工業技術にもある程度共通する部分の、品種、育成方法、製造過程等の他にその風味や特徴を詩的に伝える必要もあるのではないのでしょうか。

共通の認識を持つことと共感することは若干異なると思いますが、共感の部分まで伝えるには正確さよりイメージが必要なのかな？などと考えました。

翻訳、通訳に限らず、コミュニケーションは奥が深い・・・改めて言葉選びの大切さを感じました。



Q: 対面や書面などで相手の職業を尋ねる機会がありますが、「職業」を意味する英語はたくさんあるのでしょうか。

A. 「職業」を表す英語は状況や職によってさまざまです。早速見ていきましょう。

❖ **Occupation**… 一般的に「職業」といえばこの単語です。

パスポートなどの公的な書類の職業欄にはこの単語が用いられています。  
フォーマルな表現なので口頭でのやりとりではあまり使われません。

❖ **Job**…………… 「仕事」を表すおなじみの単語です。

"What's your job?"とカジュアルに口頭で職業を尋ねることができます。  
似た単語に"work"があります。

"job"は報酬が発生する仕事のみを表すのに対して"work"は報酬が発生しない仕事(家事など)も含むので職業(生計を立てるための活動)を尋ねる際は少し不自然に聞こえてしまうかもしれません。

❖ **Profession**… "medical profession"(医師)、"legal profession"(法律家)のように、  
医師、弁護士、教師など専門色の強い職業を指すことが多いです。

形容詞が"professional"なのでここから「専門的な、プロの」というイメージがしやすいですね。

職業を尋ねられた際に日本では「会社員」と返答することがあるかと思います。

英語で"office worker"ですが、海外では仕事の内容が具体的に分かるような返答が一般的です。

社内でエンジニアの仕事に従事していれば"I'm an engineer."、秘書であれば"I'm a secretary."と言います。

言語から職業観が垣間見えるのも面白いですね。



HP にバックナンバーが  
掲載されています♪